

区自治協議会提案事業 事業評価書

中央区自治協議会 第1部会

区分	内容
テーマ・事業名	「にいがた2km」エリアの活性化 ～市民目線で隠れた魅力を発信～
事業目的・概要	新潟駅・万代・古町を結ぶ都心軸の周辺エリアである「にいがた2km」を市民目線で盛り上げるため、パンフレットなどでは紹介されていないような隠れた魅力を掘り起こし、活気あふれる「歩きたくなるまち」のきっかけ作りを検討し、地域住民参加型で「にいがた2km」エリアのさらなる活性化を図る。
事業の実施実績 (実施回数, 参加者数など)	<p>【令和4年度実施事項】</p> <p>○隠れた魅力を発見しながらまちをめぐる、「にいがた2kmガチャラリー」イベント開催 <実施日時> 令和4年10月15日(土)11時～16時 <実施会場> ①新潟駅万代口前、②新潟日報メディアシップ1階、③古町ルフル広場 <実施内容> 参加者から各会場に設置した段ボールガチャを回してもらい、出てきたカプセルの中のクイズに答えてもらう。(クイズは「にいがた2km」エリア内にあるものを題材にした3択問題。集まったクイズの数:136問、作成した段ボールガチャ:24台) <参加者数> 3会場合計:のべ1,030人</p>
事業の評価 <small>地域課題の抽出方法や企画立案の評価 事業の公益性・実効性・効率性の評価など</small>	<p>○新潟駅や新潟の都心が大きく変わろうとしている今、このエリアを市民の皆さんにより楽しんでもらいたいという委員の意見が多く挙がったことから、市が取り組みを進める「にいがた2km」に関連する取り組みを行うということで検討を進めてきた。</p> <p>○イベント参加者へアンケートを行った結果、118名から回答があり、①参加者の年齢層は「40代」が最も多く28.9%、②居住地は「中央区」からが最も多く53.4%、③イベント情報の入手方法は「ポスター・チラシ」が最も多く47.1%、④イベントの感想は「とても楽しかった」と「まあまあ楽しかった」を合わせると92.4%という状況であり、このイベントで「にいがた2km」を知るきっかけ作りをし、更なる活性化を図るという事業の実施目的は達成できたものとする。また、⑤クイズの難易度は「やや難しい」と「難しい」を合わせると43.2%であり、隠れた魅力の発見につなげることもできたと思う。</p> <p>○アンケートの中でも「歩いてみると案外近いことを実感できるので良い取り組み。」といったご意見もあり、今回のイベントに参加した人が実際に「にいがた2km」を歩いてみる、クイズの題材となった場所を訪れてみるといった化学反応に期待したいと思う。</p> <p>○今回の企画は地域や部会を越えて一体となることができた新しい取り組みだったと思う。例えば、ポスターやチラシを所属する地域コミュニティ協議会や団体に持ち帰って掲示、配布をしたほか、各団体の方々からアイデアをいただいたり、他部会の方々に呼びかけてお手伝いをしていただいたりなど、地域や中央区自治協委員全体を巻き込んで関わる機会を設けるよう意識した。</p> <p>1日のみのイベントだったが、当日は市民等も巻き込む住民参加型のイベントとして「にいがた2km」の魅力を多くの方々にアピールすることが出来たと思う。参加者からはイベントの継続を望む声も上がり、中央区自治協議会が地域と行政を繋いだという手応えを確かに感じた。これからも中央区自治協議会の活動が地域と協働していくことを期待している。</p>
備考	